

米沢興譲館高校SSH通信

Diversity-KOJO講座

7月26日（月）2年理数探究科女子生徒20名と1年理探・理系希望女子生徒50名が、山形大学大学院理工学研究科バイオ科学工学専攻 黒谷 玲子 准教授を講師に第1部「医療に役立つバイオ研究～生物学的基礎研究～」をテーマに講義を受けた。第2部に黒谷先生、柿崎前校長、山形大学工学部大学生を囲み、進路等の懇談を行い、女子生徒のサイエンスキャリア形成を図り、視野を広げ、多様なキャリアプラン構築の一助となった。

Diversity-KOJO講座を聞いて

2年理数探究科 女子

今回2学年理数探究科、1学年理数探求科女子がDiversity-KOJO講座に参加させて頂き、女子生徒はその後座談会にも出席させて頂きました。前半の講座では、先生の研究されている研究内容や、ひとつの事を極めて貫き通すことの重要性、そしてそのような人が集まることで研究をより深いものにしていけることができるということをお話いただき、今後の進路選択や学びたい分野選択に対する考えを新たにできる機会になりました。後半では、実際に理系の女子大学生の先輩方に直接お話をさせていただき座談会が行われました。講座のときに質問し切れなかったことや、生活に関する砕けた話まで様々な疑問に分かりやすく的確にお答えいただき、大学生活のイメージをより具体的なものにし、学習へのモチベーションを高めることもできました。今回の講座を今後の自身の進路決定や学習のモチベーションに繋げ、自分の目標に向かって進んで行きたいと思います。



Diversity-KOJO講座を終えて

1年探究科 女子

今回の講座では、講師の黒谷玲子さんから医療に役立つバイオ研究についてのお話を主に聞かせていただきました。第一部では、新規たんぱく質で肺炎やCOPDなどを治せる可能性があるということを知りました。磁性抗癌剤という磁石の性質を利用して癌を取り除く研究が最も興味深かったです。また、第二部では大学院生として研究をしている女性の方々と座談会を行いました。勉強の仕方から高校卒業後の進路や仕事と生活の両立の仕方まで幅の広い質問にお答えしていただきました。中でも私が印象に残ったのは「自分の好きなものや熱中できるものが何か一つでもある人は強い」というお話です。おっしゃる通りだと思います。

私は将来医療系の仕事に就きたいと思っていて医師や看護師についてよく調べるのですが、今回は研究者の視野から医療を見た感じがしてとても勉強になりました。

1年探究講座「SDGsワークショップ」

7月26日（月）1年探究科の生徒23名が、SDGsについてリコージャパン株式会社山形支社 佐藤亮敏 氏を講師に講義を受けた。ワークショップを通して理解を深め、持続可能な社会の担い手となっていくための意識向上につながった。

「Let's transform our world by 2030」

1年探究科 男子

2015年に国連で採択されたSDGsは環境・人権などの諸問題を包括的にカバーする17の目標で構成されます。

今回の1年探究講座「SDGsワークショップ」では、SDGsの概要についての講義やSDGsカードゲームを通して理解を深めました。私は産業革命以後、地球の気温が上昇し続けている点に吃驚しました。効果的な対策を講じない場合、2030年に地球が「限界」を迎え、これまでに経験したことのないような災害等が発生する可能性があるとのこと。地球市民の一員としてしっかりと向き合うべき課題であると感じました。

「Think globally」そして「Act locally」。地球規模で物事をとらえ課題を発見し、身近なところから課題を解決する力がSDGs達成の上では非常に重要です。国際社会・地域社会のどちらにも目を向け、自分なりの課題意識を持ち、実行に移すプロセスを大切にしていきたいです。



166

山形県立米沢興譲館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yyonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741（代表）

